

所属部門: すべて
 職種: すべて
 発生場所: すべて
 発生場所詳細: すべて
 患者の確定: すべて
 器材の選択・使用者: すべて
 器材の所持者: すべて
 器材の汚染: すべて
 使用目的: すべて
 発生状況: すべて
 器材項目: すべて
 器材名: すべて
 受傷部位: すべて
 安全器材: すべて
 受傷の程度: すべて
 手袋着用: すべて
 HBs抗体: すべて
 緊急処置時受傷: すべて

施設数: 65
平均稼働病床: 633

注:それぞれの項目の集計において「記載なし」のデータは除いて集計してあります。(経費、日数を除く)

2. 部門

1	医師部門	862	38.8%
2	病棟部門	723	32.5%
3	外来部門	116	5.2%
4	中材・手術部門	298	13.4%
5	検査部門	70	3.1%
6	放射線部門	21	0.9%
99	その他	134	6.0%
合計		2,224	

3. 職種

1	医師(常勤・非常勤を含む)	575	25.0%
2	レジデント・研修医	304	13.2%
3	医学生	20	0.9%
4	看護師	1,105	48.1%
5	准看護師	3	0.1%
6	看護助手	33	1.4%
7	看護学生	2	0.1%
8	臨床検査技師	68	3.0%
9	放射線技師	12	0.5%
10	歯科医師	12	0.5%
11	歯科衛生士	6	0.3%

12	清掃・洗濯・廃棄等の医療関連サービス(委託業者含む)	47	2.0%
13	薬剤師	15	0.7%
14	助産師	23	1.0%
16	臨床工学技士	10	0.4%
99	その他	63	2.7%
合計		2,298	

医師診療科

1	内科	135	35.3%
2	外科	35	9.2%
3	麻酔科	13	3.4%
4	整形外科	13	3.4%
5	リハビリ科	1	0.3%
6	形成外科	3	0.8%
7	小児科	18	4.7%
8	産婦人科	13	3.4%
9	眼科	14	3.7%
10	皮膚科	20	5.2%
11	泌尿器科	7	1.8%
12	耳鼻咽喉科	21	5.5%
13	精神・神経科	3	0.8%
14	放射線科	11	2.9%
15	歯科・口腔外科	11	2.9%
16	脳神経外科	11	2.9%
17	腎透析部	3	0.8%
18	中央臨床検査	2	0.5%
19	救急部	26	6.8%
20	手術部	2	0.5%
99	その他	20	5.2%
合計		382	

レジデント・研修医診療科

1	内科	59	28.6%
2	外科	25	12.1%
3	麻酔科	2	1.0%
4	整形外科	3	1.5%
6	形成外科	5	2.4%
7	小児科	16	7.8%
8	産婦人科	7	3.4%
9	眼科	2	1.0%
10	皮膚科	8	3.9%
11	泌尿器科	1	0.5%
12	耳鼻咽喉科	2	1.0%
14	放射線科	7	3.4%
15	歯科・口腔外科	8	3.9%
16	脳神経外科	5	2.4%

18	中央臨床検査	1	0.5%
19	救急部	41	19.9%
20	手術部	1	0.5%
99	その他	13	6.3%
合計		206	

清掃・洗濯・廃棄等の医療関連サービスの種別

99	その他 記載	3	10.7%
1	清掃業務担当者(委託業者含む)	11	39.3%
2	洗浄・滅菌業務担当者(委託業者含む)	13	46.4%
3	洗濯業務担当者(委託業者含む)	1	3.6%
合計		28	

4. 発生場所

1	病室(集中治療室を除く)	656	28.3%
2	病棟病室外	221	9.5%
3	救急部門	108	4.7%
4	集中治療部(術後回復室を含む)	87	3.7%
5	手術部	700	30.2%
6	外来診察室(処置室)	173	7.5%
7	輸血部	3	0.1%
8	採血室	40	1.7%
9	透析室	11	0.5%
10	特殊検査室(放射線・内視鏡・CT・心カテ・筋電図等の検査室)	133	5.7%
11	臨床検査部	13	0.6%
12	病理部	30	1.3%
13	中央材料室	22	0.9%
14	分娩室	10	0.4%
16	薬剤部	13	0.6%
17	化学療法センター	3	0.1%
99	その他	98	4.2%
合計		2,321	

発生場所詳細(病室)

1		10	5.3%
2		20	10.7%
3		19	10.2%
4		15	8.0%
5		20	10.7%
99	その他	103	55.1%
合計		187	

発生場所詳細(病棟病室外)

1	廊下	17	14.9%
2	ナースステーション	46	40.4%
3	処置室	31	27.2%

99	その他	20	17.5%
合計		114	

発生場所詳細(外来診療室)

1	内科	19	15.0%
2	外科	5	3.9%
3	麻酔科	2	1.6%
4	整形外科	4	3.1%
5	リハビリ科	2	1.6%
6	形成外科	5	3.9%
7	小児科	7	5.5%
8	産婦人科	3	2.4%
9	眼科	8	6.3%
10	皮膚科	15	11.8%
12	耳鼻咽喉科	9	7.1%
13	精神・神経科	1	0.8%
15	歯科・口腔外科	24	18.9%
16	脳神経外科	1	0.8%
99	その他	22	17.3%
合計		127	

発生場所詳細(病理部)

1	病理検査室	16	76.2%
2	病理解剖室	5	23.8%
合計		21	

5. 患者の確定

1	はい	2,044	89.1%
2	いいえ	138	6.0%
3	適切な回答なし(患者への使用前など)	111	4.8%
合計		2,293	

患者区分

1	入院	1,652	83.2%
2	救急外来	97	4.9%
3	外来(救急除く)	229	11.5%
4	不明	7	0.4%
合計		1,985	

確定患者の検査結果

感染症名	陽性	陰性	未検査	計
HIV抗体	10	1,744	148	1,902
HCV抗体	186	1,712	30	1,928
HBs抗原	94	1,814	47	1,955

HBe抗原	18	601	1,068	1,687
梅毒	36	1,354	376	1,766
ATLA	23	669	930	1,622

6. 器材の選択・使用者

1	はい	1,022	59.8%
2	いいえ	490	28.7%
3	適切な回答なし	196	11.5%
合計		1,708	

6-A. 他者所持の器材

1	他の人が持っていた	364	16.6%
2	受傷した本人が持っていた	1,600	73.2%
3	誰も持っていなかった	223	10.2%
合計		2,187	

7. 器材の汚染

1	見える程度の血液などが付いていた	573	26.2%
2	血液などに接触したが、受傷時には見える程度の血液などは付いていなかった(付着の程度が確認できなかった場合を含む)	1,014	46.3%
3	血液などに接触しておらず、付着も確認できなかった	306	14.0%
4	血液などが付着していたかどうか不明	296	13.5%
合計		2,189	

8. 使用目的

1	不明	42	2.0%
2	注射器を用いた経皮的な注射(静・筋・皮下・皮内等)	488	22.9%
3	ヘパリン生食等でフラッシュ洗浄(注射器を用いて)	9	0.4%
4	静脈ラインのインジェクションサイト(ゴム管・ゴム栓)への側注又は採血	19	0.9%
5	静脈ラインの接続・増設	18	0.8%
6	末梢血管確保(動脈を除く、静注、一時・持続点滴を含む)	102	4.8%
7	静脈採血	258	12.1%
8	動脈採血(血液ガス)	71	3.3%
9	体液・組織採取(試験穿刺、生検、ルンパール等)	62	2.9%
10	耳介・指・足底など穿刺	15	0.7%
11	縫合	370	17.3%
12	外科的に切る操作(電気メス以外)	136	6.4%
13	電気メスによる切開	16	0.7%
14	剃毛・除毛	2	0.1%
15	動脈/中心静脈ラインの確保	84	3.9%
99	その他(記載:原因器材ではなく処置や手技等の使用目的を記載して下さい)	442	20.7%
合計		2,134	

8. 使用目的採血方法: 静脈採血

1	直接穿刺	231	93.9%
2	ラインからの採血	15	6.1%

合計	246
8. 使用目的採血方法:動脈採血	
1 直接穿刺	58 93.5%
2 ラインからの採血	4 6.5%
合計	62

9. 事例発生状況

1	器材を患者に使用前(既に壊れていた、器材の組立、静脈ラインの組立等)	127	5.6%
2	器材を患者に使用中(患者の動作による受傷、翼状針・点滴針等の抜針・止血時を含む)	651	28.9%
14	患者の抑制介助時	63	2.8%
3	数段階の処置を実施する時に、その処置操作の合間(数回の注射の間や薬剤の追加時、器材の受け渡し時等)	244	10.8%
4	器材の分解時(針を外す時を含む)	148	6.6%
5	再生可能な器材の再使用のための操作中(分類、洗浄、消毒、滅菌等)	45	2.0%
6-1	リキャップ時(血液ガス検体にゴム栓などを刺す時等を含む)	138	6.1%
6-2	安全器材の安全機構を作動させて針先などの鋭利部分をカバーする時	31	1.4%
7	ゴム管・ゴム栓(インジェクションサイト、試験管チューブ)への注入及び抜針時(血液等の検体の分注処理を含む)	44	2.0%
15	使用済み器材が床・テーブル・ベット等の上に放置されていた	60	2.7%
8	その他の、使用後から廃棄するまでの間(不適切な搬送容器や、リネンなどに紛れ込んでいた)	166	7.4%
9	廃棄ボックスの上やその近くに放置してあった器材で	10	0.4%
10	廃棄ボックスに器材を入れる時	120	5.3%
11	廃棄後に廃棄ボックスの投入口からはみ出していた器材で	26	1.2%
12	廃棄ボックスの投入口以外の部位から突き出していた器材で	8	0.4%
13	廃棄後ゴミ袋や不適切な容器から突き出していた器材で	35	1.6%
99	その他	337	15.0%
合計		2,253	

10. 器材

1	使い捨て注射器の針	579	25.7%
2	最初から薬剤が充填されている注射器の針(ペン型インスリン注入器用注射針等)	168	7.5%
3	血液ガス専用の注射器の針	33	1.5%
4	その他、あるいは種類のわからない注射器の針(ガラス製注射器も含む)	8	0.4%
5	点滴ラインの接続・増設等に用いる針	29	1.3%
6	翼状針(真空採血セット・点滴セットと接続された翼状針を含む)	198	8.8%
7	末梢静脈留置カテーテルの針	101	4.5%
8	真空採血セットの針(注:真空採血セットに接続した翼状針による受傷は“6”で回答)	18	0.8%
9	ルンバール針又は硬膜外針	11	0.5%
10	何にも接続されていない注射針	19	0.8%
11	動脈カテーテル誘導針	16	0.7%
12	中心静脈カテーテル誘導針	24	1.1%
13	鼓膜カテーテル誘導針	1	0.0%
14	その他の血管用カテーテル(心臓カテーテル等)	6	0.3%
15	その他の非血管用カテーテル(眼科用等)	5	0.2%
28	分類不能な針	15	0.7%

29	その他の中空針	97	4.3%
30	ランセット(耳介・指・足底からの穿刺採血用)	5	0.2%
31	縫合針	392	17.4%
32	再生使用する外科用メス(替え刃を含む)(ディスポーザブルの外科用メスは45)	36	1.6%
33	剃刀、刃	60	2.7%
34	プラスチック製ピペット	2	0.1%
35	はさみ	15	0.7%
36	電気メス	16	0.7%
37	骨切りメス	1	0.0%
38	骨片	3	0.1%
39	布鉗子	1	0.0%
40	マイクロームの刃	8	0.4%
41	トロッカー(套管針)	5	0.2%
42	プラスチック製の吸引チューブ	1	0.0%
44	指の爪、歯(患者に咬まれた、引っ掻かれた等)	134	6.0%
45	ディスポーザブル外科用メス	54	2.4%
46	レトラクター、スキンフック、ボーンフック	14	0.6%
47	ステーブル/金属縫合糸	2	0.1%
48	ワイヤ	9	0.4%
49	ピン	11	0.5%
50	ドリルビット	6	0.3%
51	鑷子、鉗子類	31	1.4%
58	種類のわからない鋭利器材	9	0.4%
59	その他	74	3.3%
60	薬剤アンプル	21	0.9%
65	試験管・検体容器	1	0.0%
66	ガラスの毛細管	6	0.3%
67	ガラススライド	1	0.0%
78	種類のわからないガラス製品	1	0.0%
79	その他のガラス製品	4	0.2%
合計		2,251	

中空針のゲージ数

インシュリン用	218	20.0%
ツベルクリン用	15	1.4%
24/25ゲージ	100	9.2%
23ゲージ	160	14.7%
22ゲージ	236	21.7%
21ゲージ	38	3.5%
20ゲージ	27	2.5%
19ゲージ	12	1.1%
18ゲージ	117	10.7%
その他	132	12.1%
不明	35	3.2%
合計	1,090	

11. 安全器材

1	はい	361	17.9%
2	いいえ	1,652	82.1%
合計		2,013	

安全装置作動有無(安全器材:はい)

1	完全に作動	49	15.1%
2	一部(部分的)作動	104	32.1%
3	いいえ	151	46.6%
4	不明	20	6.2%
合計		324	

受傷の時期(安全器材:はい)

1	安全機構の作動前	122	39.5%
2	安全機構の作動中	79	25.6%
3	安全機構の作動後	89	28.8%
4	不明	19	6.1%
合計		309	

安全機構の有効性(安全器材:いいえ)

1	はい	155	32.4%
2	いいえ	324	67.6%
合計		479	

12. 受傷部位 (表示されている内訳は部位1に入力されている値で分類表示)

1.右手背第1指	57	2.5%
2.右手背第2指	87	3.8%
3.右手背第3指	48	2.1%
4.右手背第4指	31	1.4%
5.右手背第5指	22	1.0%
6.右手背内側	25	1.1%
7.右手背外側	13	0.6%
8.右手掌内側	35	1.5%
9.右手掌第5指	23	1.0%
10.右手掌第4指	55	2.4%
11.右手掌第3指	91	4.0%
12.右手掌第2指	209	9.2%
13.右手掌外側	28	1.2%
14.右手掌第1指	134	5.9%
15.左手掌第1指	203	8.9%
16.左手掌外側	36	1.6%
17.左手掌第2指	369	16.2%
18.左手掌第3指	164	7.2%
19.左手掌第4指	68	3.0%
20.左手掌第5指	30	1.3%
21.左手掌内側	19	0.8%
22.左手背外側	8	0.4%

23.左手背第5指	10	0.4%
24.左手背第4指	32	1.4%
25.左手背第3指	75	3.3%
26.左手背第2指	131	5.7%
27.左手背内側	25	1.1%
28.左手背第1指	73	3.2%
30.前面右手首	8	0.4%
31.前面右前腕	29	1.3%
32.前面右上腕	22	1.0%
33.前面右顔面	12	0.5%
34.前面右胸腹部	3	0.1%
36.前面右大腿部	9	0.4%
37.前面右下腿部	2	0.1%
38.前面右足背部	3	0.1%
39.前面左顔面	6	0.3%
40.前面左胸腹部	2	0.1%
42.前面左大腿部	4	0.2%
43.前面左下腿部	4	0.2%
44.前面左足背部	1	0.0%
45.前面左上腕	15	0.7%
46.前面左前腕	19	0.8%
47.前面左手首	19	0.8%
48.後面左手首	1	0.0%
49.後面左前腕	6	0.3%
50.後面左上腕	4	0.2%
52.後面左背部	1	0.0%
55.後面左下腿部	1	0.0%
56.後面左足背部	2	0.1%
61.後面右下腿部	1	0.0%
62.後面右足背部	1	0.0%
63.後面右上腕	1	0.0%
64.後面右前腕	6	0.3%
65.後面右手首	1	0.0%
合計	2,284	

13. 受傷の程度

1.1 出血なし	355	16.6%
1.2 表在性(少量の出血)	1,251	58.3%
2 中程度(皮膚の針刺し・切創、中等量の出血)	522	24.3%
3 重症(深い針刺し・切創、著しい出血)	16	0.7%
合計	2,144	

14. 手袋着用

1 一重の手袋	1,434	66.6%
2 2重の手袋	387	18.0%
3 手袋なし	331	15.4%
合計	2,152	

15. HBs抗体

1	はい(ワクチン接種により10mIU/mL以上になったことがある)	1,599	74.1%
2	はい(自然陽転あるいは既往疾患などにより10mIU/mL以上になったことが	53	2.5%
3	いいえ	340	15.8%
4	不明	166	7.7%
合計		2,158	

16. 緊急処置時受傷

1	はい	153	7.1%
2	いいえ	2,012	92.9%
合計		2,165	

受傷・曝露による損失経費 総計 1,421,288 円

■ 検査費用(HB、HCV、HIV、肝機能など)	
1) 該当患者に実施した検査	268,596 円
2) 受傷者に実施した検査	1,152,692 円
■ 業務中断/職場離脱	0円
小計	1,421,278 円
■ 代務採用経費	0 円
合計	1,421,288 円
■ 感染・発症予防措置の費用 (HB免疫グロブリン、抗HIV予防投薬など)	0 円
■ 発症後の治療費用	0 円

公労災の申請をしたもの

1	はい	301	45.7%
2	いいえ	358	54.3%
合計		659	

公労災の認定状況

1	はい	101	99.0%
2	いいえ	1	1.0%
合計		102	

受傷・曝露による損失勤務

病休日数	0.00 日
就業制限	0.00 日
計	0.00 日